



## 平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年8月4日

上場会社名      ダイソー株式会社      上場取引所      大・東  
 コード番号      4046      本社所在都道府県      大阪府  
 (URL <http://www.daiso.co.jp/>)  
 代表者 役職名 代表取締役社長      氏名 佐藤 存  
 問合せ先責任者 役職名 常務取締役管理本部長      氏名 上出 修      TEL (06) 6443-5501

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無      : 有  
 (内容)  
 法人税等の計上基準については、法定実効税率による簡便な方法により計算しております。  
 引当金の計上基準等につきましては、一部簡便な方法によっております。
- ②最近連結会計年度からの会計処理の方法に変更の有無      : 無
- ③連結及び持分法の適用範囲の異動の有無      : 無

### 2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況      (注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成19年3月期第1四半期	17,523	13.0	816	11.0	878	12.0	459	12.8
平成18年3月期第1四半期	15,507	0.7	735	63.8	784	59.9	407	56.9
(参考) 平成18年3月期	66,737	7.6	3,153	50.0	3,163	56.6	1,734	87.1

	1株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
平成19年3月期第1四半期	4	25	4	24
平成18年3月期第1四半期	4	22	4	20
(参考) 平成18年3月期	16	51	16	10

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期に対する増減率であります。

〔経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等〕

当第1四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善、設備投資の増加等を背景に景気回復の動きが着実なものとなってまいりましたが、原油価格高騰の長期化や円安の進行など予断を許さない状況のまま推移いたしました。

このような状況下で、当社グループは、基礎化学品では、エピクロルヒドリンが原料プロピレンの高騰を受けて製品価格の改定を実施するとともに、クロール・アルカリ事業も、コストダウンの推進と製品価格の改定を実施するなど、引き続き好調に推移いたしました。

また、機能化学品では、エピクロルヒドリンゴム、光学活性体を含む医薬中間体、液体クロマトグラフィー用シリカゲルなどの高付加価値製品について、海外を含めた新市場の開拓や新規用途の拡大など積極的拡販に取り組んでまいりましたので、順調に推移いたしました。

住宅設備ほかにつきましても、住宅関連製品の需要増により、増収となりました。

高収益体質への転換を目指し、事業構造の改革を遂行してまいりました結果、当社グループの当第1四半期の連結売上高は、175億2千3百万円（対前年同期比13.0%増）、連結営業利益は、8億1千6百万円（対前年同期比11.0%増）、連結経常利益は、8億7千8百万円（対前年同期比12.0%増）、連結純利益は、4億5千9百万円（対前年同期比12.8%増）となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
平成19年3月期第1四半期	61,916	32,342	52.2	298	83
平成18年3月期第1四半期	56,369	26,357	46.8	271	27
(参考)平成18年3月期	63,498	33,001	52.0	304	89

(注)平成18年3月期第1四半期および平成18年3月期の数値につきましては、従来の「株主資本」を「純資産」の欄に、「株主資本比率」を「自己資本比率」の欄に、「1株当たり株主資本」を「1株当たり純資産」の欄に記載しております。

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期の財政状態は以下の通りです。

総資産は前連結会計年度末より15億8千2百万円減少し、619億1千6百万円となりました。増減の主なものは、流動資産では受取手形及び売掛金が7億6千2百万円増加し、有価証券が11億9千9百万円減少しております。流動負債では、支払手形及び買掛金が7億6千5百万円減少しております。

また純資産は、323億4千2百万円となり、自己資本比率は、前連結会計年度末より0.2ポイント増加いたしました。

[業績予想に関する定性的情報等]

業績予想につきましては、現時点において、平成18年5月19日の決算発表時の業績予想から変更はありません。

以上

[添付資料]

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当四半期	前年同四半期	増減	(参考)
	(平成19年3月期 第1四半期末)	(平成18年3月期 第1四半期末)		
	金額	金額	金額	金額
(資産の部)				
I 流動資産				
現金及び預金	2,736	3,347	△611	3,534
受取手形及び売掛金	21,005	18,107	2,898	20,243
有価証券	—	2,069	△2,069	1,199
棚卸資産	6,167	5,769	398	5,858
その他の	1,762	1,443	319	1,643
流動資産計	31,671	30,737	934	32,480
II 固定資産				
有形固定資産	15,063	14,337	726	14,872
無形固定資産	978	653	325	892
投資その他の資産	14,203	10,640	3,563	15,253
固定資産計	30,245	25,632	4,613	31,017
資産合計	61,916	56,369	5,547	63,498
(負債の部)				
I 流動負債				
支払手形及び買掛金	12,336	11,702	634	13,101
その他	7,569	6,130	1,439	6,882
流動負債計	19,906	17,833	2,073	19,983
II 固定負債				
新株予約権付社債	1,196	4,456	△3,260	1,239
その他	8,472	7,723	749	9,274
固定負債計	9,668	12,179	△2,511	10,513
負債合計	29,574	30,012	△438	30,496
(少数株主持分)				
少数株主持分	—	—	—	—
(資本の部)				
I 資本金	—	8,793	—	10,435
II 資本剰余金	—	7,307	—	8,947
III 利益剰余金	—	7,683	—	8,745
IV その他の有価証券評価差額金	—	2,700	—	5,025
V 自己株式	—	△128	—	△151
資本合計	—	26,357	—	33,001
負債、少数株主持分及び資本合計	—	56,369	—	63,498
(純資産の部)				
I 株主資本				
資本金	10,457	—	—	—
資本剰余金	8,969	—	—	—
利益剰余金	8,779	—	—	—
自己株式	△153	—	—	—
株主資本合計	28,052	—	—	—
II 評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金	4,289	—	—	—
評価・換算差額等合計	4,289	—	—	—
III 少数株主持分	—	—	—	—
純資産合計	32,342	—	—	—
負債及び純資産合計	61,916	—	—	—

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	増減	(参考) 平成18年3月期
	金額	金額	金額	金額
I 売上高	17,523	15,507	2,016	66,737
II 売上原価	14,311	12,613	1,698	54,162
売上総利益	3,211	2,893	318	12,575
III 販売費及び一般管理費	2,395	2,157	238	9,422
営業利益	816	735	81	3,153
IV 営業外収益	97	75	22	386
V 営業外費用	35	27	8	375
経常利益	878	784	94	3,163
VI 特別利益	—	54	△54	351
VII 特別損失	52	40	12	488
税金等調整前四半期(当期)純利益	826	798	28	3,026
法人税等	366	390	△24	1,292
四半期(当期)純利益	459	407	52	1,734

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。